カトリック幟町教会報
平和の鐘

編集・発行

2007 年 6 月号　　№384

カトリック幟町教会（宣教企画部 広報係）
〒730-0016
広島市中区幟町 4 番 42 号
TEL　(082)221-0621
FAX　(082)221-8486
http://www.nobori-cho-catholic.com

共同宣教司牧チーム
モデラトール：
バンガンスベルゲ・ギルベルト神父
チーム司祭：レクダク・ゲラドウス神父
（＝ジェリー神父）

「殉教者の血は教会の種子となる」(5)

― 広島教区の殉教者① ―

澤野耕司神父

「広島でキリスト教の宣教が始まったのは１５９９年で、１７年後の１６１６年に最初の殉教者ドミンゴ星野嘉蔵を出しました。以後名前と殉教の事跡が判っているだけで２２人にも上ります。そして捕らえられて行方不明となり処刑されたであろうと推測されるキリシタンの数は多数に上るであろうと言われております。」（「広島教区殉教地・巡礼地ネットワーク」が教区のホームページに掲載している『「ペトロ岐部と187殉教者」列福に向けて』（５））

このたび列福されることになった 188 人の殉教者の中には 5 人の広島教区に属する人々がいます。そして、そのうちの 3 人は広島における殉教者です。この 3 人の「キリシタン殉教之碑」は己斐東地内に建てられており、毎年 2 月 11 日に顕彰会が開かれています。また、この殉教者たちのことについては、『「ペトロ岐部と 187 殉教者」列福に向けて』(２)にあります。その中から、広島の 3 人について順次紹介しましょう。

フランシスコ遠山甚太郎信政

（1624 年 2 月16 日自宅で斬首）

甲斐国の（山梨県）に生まれ、1615 年紀州（和歌山県）で受洗。彼は自宅に聖堂を持ち、ミサが立てられていた記録があり、深い信仰を身につけていたことが分かる。1619 年藩主浅野氏の移封（国替）に伴い、広島に移る。霊的指導者のフランコ神父の投獄を聞き、自分も殉教を覚悟した。広島でキリシタン大捜索があった時、家来が主人の甚太郎のことを思って、「キリシタンでない」と記入。それを後で知った甚太郎は、奉行所に出頭し、キリシタンであるから処刑されたいと主張した。自分の悪い例が、他のキリシタンのつまづきになってはいけない、との動機であった。享年 24 才。

（つづく）

飛び込みインタビュー

ジェリー神父様に聞いてみました。

お名前：
GERARDUS（略称 GERRY）　REKDAK
（淳心会司祭）
生年月日：１９７１年４月１７日
受　洗　：　同年のクリスマス
霊　名：出身地では名字は無く、聖人の名前から命名するため日本で言う霊名は特にありません。

どんな生い立ちでしたか？

インドネシア、トラジャ出身です。インドネシアではイスラム教が 85%と多く、キリスト教徒は 5%です。小教区に 60 の教会があるのですが司祭が 3 名と少ないため、近くの教会では年に 2 回しかミサがありませんでした。ミサのない日曜日は「ことばの典礼」を教会でするのですが、そのカテキストを父が務めていました。信者 200 人を前にジョークを交え、とても楽しく話をしてくれました。

兄弟は 10 人で 5 番目です。今でもとても仲がよい兄弟です。

インドネシアの義務教育は小学校までで、中学はミッションスクールに進みました。その後、高校ではなく、ほとんどのカトリック信者の生徒が小神学校を受けて進学することになりました。入学時に 48 人いたクラスメートは 4 年間で 29 人が残り、さらに大神学校に 12 人進学し、現在 5 人が司祭となっています。1991 年に淳心会に入会し、5 年前に叙階しました。

司祭を目指すきっかけは？

日本の子供がスポーツ選手に将来なりたいと思うのと同じように、インドネシアでは神父は神秘的で子供にとって「ヒーロー」です。ですから小さいときから自然に、かっこいい神父様にあこがれて、なりたいと思っていました。

司祭としてどんな時に生きがいを感じておられますか？

人との出会いの時に感じます。

司祭の仕事は、家族を背負っていないから、人のために集中的に考えることができると思います。

他の小教区と幟町を比較すると？

司教座聖堂であるということが大きく違いますが、仕事の内容はどこの教会にいても同じです。

将来の夢をお聞かせください。

広い大自然のモンゴルで布教したいという夢があります。多くの人のために純粋に祈る司祭となりたいです。

司祭になろうとする人が少ないのですが、どうしたら良いでしょう？

信徒が神父にもっと関心を持ち、共同体としての精神的なバックアップが強ければ変わるのではないでしょうか。私自身は家族や周りの人たちからの支えを感じています。つらいことがあってもミサをささげることで神の恵みを感じることができ、癒されています。

被爆証言紹介(1)

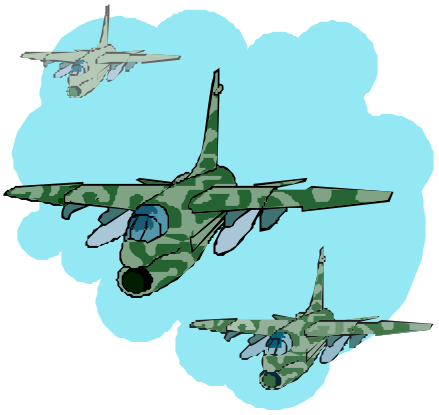
8 月の平和記念行事に向けて、悲惨な戦争を忘れないよう、SHさんの被爆体験を紹介します。

これは、昨年 2 月に第 12 回カトリック日韓学生交流会で話された内容をまとめたもので、3回に分けて紹介します。

広島には３つの顔＝「軍都広島」「被爆地広島」「平和都市広島」があります。今から約 60 年前、広島は軍都として栄え、戦争と共に発達した町でした。町の 40%は軍の施設が使用していました。南の広島港から日中戦争などのために、たくさんの兵士が戦地に送られ、軍事物資を送り出す軍港としての役割を果たしていました。日本軍は一方的に中国を占領し、最初は「勝った」と喜んでいたのですが、太平洋戦争に突入していくと、ミッドウェイ海戦を境に追い詰められ、沖縄まで後退していったのです。

1945 年頃、日本の大きな都市は、ほとんどアメリカ軍機の攻撃を受けました。広島はなぜ攻撃を受けないのか不思議でしたが、今思うと、軍都である広島は原爆投下のためにとっておかれたのだと思います。1945 年 8 月 6 日、アメリカの爆撃機エノラ・ゲイが広島の町に一発の爆弾を投下しました。これが原子爆弾です。この一発の爆弾は 20 数万人の命を奪い、30 万人が被害を受けたのです。その時、爆心地の温度は 3,000 度～4,000 度になったと言われています。鉄が溶ける温度が 1,500 度ですから、その威力はお分かりいただけると思います。爆風は風速 300m だったと言われています。台風の場合でも 50mで立っているのが難しいのですから……。この爆風で爆心地から 3km以内の家屋は壊されてしまいました。

私は当時 14 歳の女学生でした。男の人たちはみんな戦争に行って、人手がなく、私たちは強制的に軍事工場で働かされました。毎日、勉強の代わりに大砲の弾を作っていました。その日、8 月 6 日は工場が休みで、遅い朝食を済ませたところでした。私の家は爆心地から 1.7ｋｍの所にあり、家の中にいた私は突然、ピカピカッと光ったのを感じました。それは 0.3 秒位のことだったと思いますが、その 0.3 秒の熱線が外にいた人を焼いたのです。その光に続いて、ドーンと激しい音がして、家が地震のように揺れ動き、私は一度浮き上がって強く叩き付けられました。砂煙といっしょに天井と柱が落ちて、息ができなくなり、「あー、死ぬ」と思いました。しかし、木造の平屋でしたから、必死に体を動かし、どうにか外に這い出てみると、服はボロボロに破れ、ガラスの破片は体中に突き刺さり、血だらけに……。見渡す限りの家は潰れ、「助けて！」という声があちこちから聞こえました。『はだしのゲン』というマンガを見た人は分かると思いますが、家の下敷きになった人たちはそのまま火災で焼かれ、死んだのです。みんな傷つき、助けてあげる力もなく、逃げるのがやっとでした。（つづく）



堅信おめでとうございます

5 月 27 日に 34 人の方が、聖霊の恵みを受けました。

信徒総会について

2007 年度予算につきましては、特別会計の組み替えがありました。また、すでに集まっているルルド聖母像建立への賛同寄付は、別の特別会計を設けて預かることになりました。

幟町教会共同体規約が一部（運営委員の任期等）改正されました。信徒総会の資料をお持ちでない方は、受付又は運営委員にお尋ねください。

日　曜　学　校　か　ら

堅信を受けられた中学生の皆さん、おめでとうございます。

これからは、頂いた神様の恵みを生かし、自分の意思でキリストの道を歩んでいけますように・・・頑張ってくださいね！

《スケジュール》

6 月 24 日　各クラス授業

7 月　8 日　各クラス授業

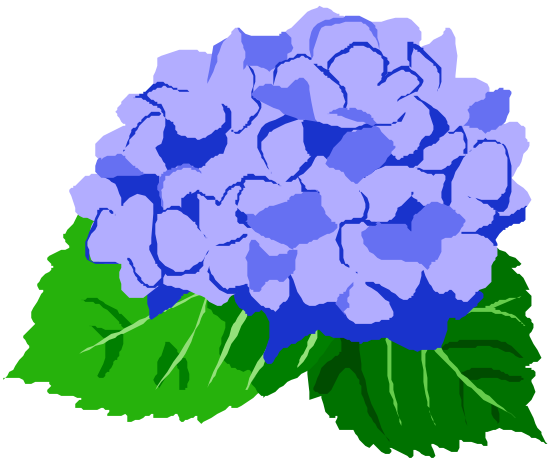
7 月 28～29 日　夏季学校

7 月 29 日　終業式

淳心会の司祭叙階式が次のとおり行われます。皆さんご出席・お祈りをお願いします。

日時：7 月 14 日(土)14：00～

場所：カトリック倉敷教会

司式：三末篤實司教

受階者：ブレイズ　ブインガ